

さまざまな行政分野の 国勢調査に

地域の開発に必要です 住宅規模や所有区分も

世帯員の数

世帯の構成員全体が、調査漏れや重複することなく正しく記入されているかどうかを確認するためのもので、また、その住宅に住む世帯員数を調べます。

住居の種類

住居が持ち家か、借家かなど住宅の所有の関係を明らかにする項目です。この項目と住宅の規模、世帯人員などの組み合わせで得られる統計は、住宅政策や住宅建設計画の基礎資料として用いられます。

住宅の建て方

一戸建て、長屋建て、共同住宅の別を調べます。この項目と

世帯構成などと組み合わせ得られる統計や、その地域の特徴を明らかにする資料は、住宅政

策、防災対策や環境整備計画などを進めていく上で必要となります。

住宅床面積の合計(延べ面積)

住宅規模を調べ、その所有関係や世帯の構成・世帯人員と組

み合わせて、世帯の特性と住居の規模・居住密度などとの関係を明らかにします。ここから得られる地域別の居住状況は、住宅政策や地域開発に不可欠な資料です。

国勢調査

Q&A

Q 国勢調査はいつから行われているの

A 日本で最初に国勢調査が実施されたのは今から八十五年前の一九二〇(大正九)年です。以後、ほぼ五年ごとに行われ、平成十七年に行われる国勢調査は十八回目。今回の調査では人口転換期を迎える

日本の姿を明らかにします。

Q 国勢調査員はどんな人

A 調査票を配布、回収する国勢調査員は、市町村長の推薦に基づいて総務大臣が任命する非常勤の国家公務員です。

Q 個人情報を守られるの

A 調査員が、調査結果を他人に漏らしたり、統計をつくる目的以外に調査票を使ったりすることは法律で固く禁じられています。なお、調査票は外部の人

の目に触れないよう厳重に保管され、集計後はすべて溶かして再生紙となります。

Q 結果はいつ分かるの

A 人口・世帯数の速報は、今年の十二月に公表され、そのほかの集計結果は、来年度以降、順次公表されます。また、結果をまとめた報告書は、都道府県・市区町村の統計担当課や図書館などで閲覧することができま

意見をお寄せください

安全で安心なまちづくり

本市では、安全で安心なまちづくりを推進するための条例の案についてパブリックコメントを実施します。パブリックコメントとは、市が立案する政策を公表し意見を求め、それを踏まえて意思決定するとともに、市の考えなどを公表するもの。この条例は、市・市民・事業者などが一体となって、安全で安心して暮らせるまち「前橋」の実現を目指しています。皆さんの

意見をお寄せください。

いただいた意見は、本市の考えを整理してホームページ、市役所情報公開コーナー、各支所・地区公民館で公表。ただし、個別の回答はしません。期間：9月5日～30日 資料の閲覧：市役所情報公開コーナー・生活課、各支所・地区公民館。また、本市ホームページにも掲載。意見の提出：所定の用紙に住所・氏名・意見を記入し、

応急手当てを学ぼう

初めて除細動器の講習も

応急手当ての知識と技術を習得する普通救命講習会を開催します。今回の成人コースでは、心臓に電気ショックを与えて救命するAED(自動体外式除細動器)の取り扱いも学びます。最も有効な処置といわれるAEDを実際に体験し、いざというときに備えましょう。なお、講

習修者には「普通救命講習修了証」を交付します。

日時：10月2日 乳児コース

午前9時～正午 成人コース

午後1時30分～4時30分 会場

消防本部 対象：本市が富士見

村に在住・在勤の中学生以上

は先着二十人 是同四十人

内容：心肺そ生法、止血法など



AEDの正しい取り扱いを